第４回 ソフトテニス ＳＴリーグⅡ

1. 主　　催　　(公財)日本ソフトテニス連盟

2. 主　　管　　京都府ソフトテニス連盟

3. 期　　日　　2026年10月23日(金)　監督会議及び開会式　午後4時～
10月24日(土)　受付　午前8時～
競技開始　午前9時～
10月25日(日)　競技開始　午前9時～
10月26日(月)　予 備 日

4. 会　　場　　監督会議・開会式
三段池総合体育館 第１会議室
〒620-0017 京都府福知山市字猪崎377-1 TEL 0773-23-6295
競　技
福知山市三段池科研電機テニスコート （砂入り人工芝20面）
※住所、電話番号共に同じ

5. 種　　別　　男子・女子団体戦

6. ル　ー　ル　　ソフトテニスルールブック(2026.4.1発行版）による(7ゲームマッチ)
※マッチ開始前の挨拶が終わった後のサービス、レシーブ又はサイドの選択は、副審がコインのＡ面とＢ面を双方のプレーヤーにそれぞれ示し、コインを投げる。Ａ面が上になった場合は正審の右側が、Ｂ面が上になった場合は正審の左側がそれぞれ先取権を得る。なお、トスは進行の都合により、事前に行っておくことができる。

7. 大会使用球　　選択制(ケンコーボール・アカエム・ダンロップ)

8. 練　　習　　2026年10月23日(金)　午後1時～5時　無料
福知山市三段池科研電機テニスコート（砂入り人工芝20面）

9. 参 加 資 格
(1) 企業・官公庁等のチームであり、1所属団体単位を原則とする。なお、企業の場合は、関連団体(子会社・外郭団体・社員の出向等）に勤務する者は同一所属団体として認める。チームの編成単位は同一都道府県連盟に会員登録することを原則とする。
(ただし、選手を兼ねない部長・監督はこの限りではない)
(2) 参加推薦チームは2025年度ＳＴリーグⅡ4～8位、及びＳＴリーグ／プレーオフ3位～5位の3チームを加えた8チームとする。

(3) 推薦とは別に、男子は全国10地区から選出された24チーム(関東地区4チーム、東海・東京地区は各3チーム、その他の地区は各2チーム)、及び上記(2)の8チーム、計32チームとする。
(4) 女子は各地区から選出された16チーム(北海道・東北・中国・四国は各1チーム、その他の地区は各2チーム)の計24チームとする。
(5) エントリーの結果参加チームに不足が生じたとき、あるいは大会運営に支障のあるときは、競技委員会の決定により推薦のチームを参加させる、もしくは試合方法を変更する場合がある。
(6) 参加選手および監督は公認審判員制度の有資格者であること。(ただし選手を兼ねない部長はこの限りではない)　なお、技術等級制度の資格を所持していることが望ましい。
(7) 部長及び出場選手は所属団体(子会社・外郭団体・社員の出向等)に勤務する者とする。(ただし、選手を兼ねない監督はこの限りではない)
(8) 2026年度開始から本大会までに所属団体を移動した選手(選手を兼ねる部長・監督を含む)は本大会に出場できない。

10. チームの編成
(1) 男子・女子ともに年齢制限はしない。
(2) 1団体は1チームとする。(A・B等、1都道府県の1所属団体から2チームは出られない)
(3) 1団体から男子チーム・女子チームが出場する場合、監督の兼任は出来ない。
(4) 部長1名・監督1名（必須)・選手3名以上8名以内でチームを編成することとする。ただし選手4名以内でチームを編成する場合は、監督会議時に、急遽減員となった場合は競技当日の受付時に競技委員長まで届け出ること。
部長・監督は選手登録（同一登録団体に限る）をすれば選手を兼ねることができる。

11. 試 合 方 法
(1) 男子は数ブロックにより予選リーグを行う。
各ブロックの1位による順位決定戦を行い、8位までを決定する。
女子は数ブロックにより予選リーグを行い、各ブロックの順位ごとに2次リーグはまたはトーナメントによる順位決定戦を行い、8位までを決定する。
(雨天等により順位決定戦が出来ない場合は上位3チームを決定する試合のみ行う場合がある)
(2) 男子・女子ともにダブルス2ペア・シングルス1名による点取り対抗戦とする。
(3) 対戦はダブルス・シングルス・ダブルスの順とする。ただし、1対戦中選手は重複して出場できない。
(4) 対戦の都度オーダーを変えてもよい。

12. 参　加　料　　1チーム　30,000円
※登録選手に会員登録制度の未登録者が含まれる場合
1チーム　45,000円(ただし選手を兼ねない部長は含まない)

13.申込方法

（1）〒736-0012　広島県安芸郡海田町稲葉4番9-5号
広島県ソフトテニス連盟　国際・全国大会担当事務局　　大西　諒　宛
携帯電話　080-5664-6641　E-mail　**stn.hkstc2012@gmail.com**

（2）申込期日　　2026年9月4日（金）

（3）振 込 先　　銀行名　　広島銀行海田支店　　口座番号　普通　**１１９０８５２**
名　義　　広島県ソフトテニス連盟　事務局長　瀬戸川徹
振込名は**【エステリーグ+代表団体名】**とすること。

（4）大会プログラム掲載のため、社章（ロゴマーク）と会社またはチームのプロフィールを提出すること。

14.宿 泊 申 込　　斡旋しない（各自手配の事）

15. 参加の条件

(1) ユニフォーム及びシューズは、「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。なお、ユニフォームはチームとして同一のものを着用することが望ましい。

(2) ラケット、ストリングは（公財）日本ソフトテニス連盟で公認された製品を使用すること。

(3) 選手変更をする場合「選手変更についての取扱い」記載内容を遵守すること。
なお、選手を変更・追加できる総数は、当初の申し込みより2名以内（選手を兼ねない、部長・監督は除く）とし、原則監督会議までに変更届を提出すること。

(4) 競技前日の監督会議・開会式には必ず参加すること。

(5) 所定時刻までに受付を完了すること。

(6) 2025年度ＳＴリーグⅡ優勝チームは、優勝杯を整備し開会式までに必ず返還すること。

(7) 日本連盟指定のゼッケンを着用する場合は、必ず四隅を止めること。

(8) 入賞チーム（3位まで）は、ユニフォームを着用の上、必ず表彰式等に参加すること。

(9) 公認審判員ワッペン及びイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸 に着用すること。

(10) 参加者は、大会前に健康診断を受ける等、大会期間中は健康管理に十分留意すること。
またマイナ保険証又は資格確認書を持参すること。なお、大会期間中における会場への移動、駐車場内、 試合中、その他の事故について、大会主催者は一切の責任を負わない。

(11) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、日本連盟に帰属し、承諾するものとする。

(12) 参加者及び関係者は、倫理規程を遵守すること。

16. 特 記 事 項

男子・女子とも本大会の上位3チームは、2026年度ＳＴリーグ下位2チームとの間で行われる「ソフトテニスＳＴリーグ/プレーオフ」への参加資格が与えられる。

17. そ　の　他

(1) 今大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前までには日本連盟ホームページに公開する。

(2) 37.5℃以上の発熱のある選手は大会参加を見合わせる。

(3) 新型コロナ、インフルエンザの陽性判定を受けた場合、有症状は発症日（0 日）から、無症状は検査を受けた日から、5 日間は外出を控える。

(4) 上記に当たらない場合でも、咳、倦怠感などの症状を有する者はマスクの着用などの感染拡大予防に留意する。

18. アンチ・ドーピングについて

(1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。

(2) 本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。

(3) 本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト(https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html)からダウンロードできます。18 歳未満の競
技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出してください。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出てください。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出してください。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

(4) 本競技会が国内最高レベルの競技大会に該当し、禁止物質・禁止方法を使用して治療を行う競技者に限り、競技会30日前までに治療使用特例（TUE）を取得してください。競技会及びTUEが必要か否かは、以下の手続きに沿って確認してください。

① 自身が使用している治療薬が禁止物質・禁止方法
(https://www.realchampion.jp/what/health/about/）に該当するかを確認してください。

② 当該競技会が、国内最高レベルの競技大会一覧
(https://www.playtruejapan.org/code/tue.html）に掲載されているかを確認してください。

③ 治療使用特例（TUE）の手続き（https://www.realchampion.jp/what/health/tue/）を確認し、期限までに提出してください。

(5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。

(6) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 1 時間の安静が必要となるので留意してください。

(7) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、日本アンチ･ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（http://www.playtruejapan.org）にて確認してください。